

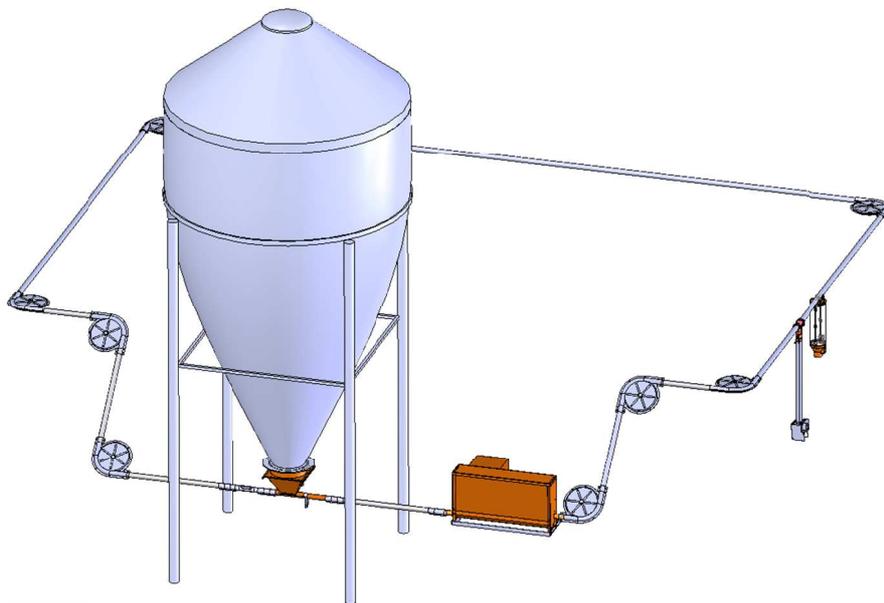


ケーブルコンベヤー・リンクチェーンコンベヤー

C-38・C-50・RC-38・RC-50

## 取扱説明書

(メンテナンス編)



愛情点検のおすすめ

製品を長く使っていただく為に、こまめなお手入れと点検をおすすめします。

ご購入（設置時）

取扱説明書の  
「安全上の注意」を  
よくお読み下さい

お手入れ

ストッパーやドライ  
ブ本体内部は特に飼  
料が付き、固まりや  
すいので、こまめな  
お手入れをして下さ  
い

点検

本書の「メンテナ  
ンスシート」に従って  
点検をして下さい

故障したら  
（相談・修理）

ご使用を中止し、  
ブレーカを落とし  
て、弊社窓口に相談  
をして下さい



## 安全上の注意

本製品を安全に正しくお使い頂くために守って頂きたい事項です。  
下記の内容をよくお読み頂き、使用してください。

### (1) 点検・清掃時の注意

- ☆ この装置は自動運転で突然動くことがあります。点検・清掃を行う際は電源を切ってからおこなってください。
- ☆ 回転部には絶対に手を触れないで下さい。
- ☆ 危険ですから、パイプやケーブルの飼料出口の所に指を入れないで下さい。
- ☆ 高所作業を伴う場合は、安全に十分配慮して下さい
- ☆ 機器内部の清掃の際には必ず電源スイッチを切ってから、おこなってください。
- ☆ 餌詰まりの時は、ケーブルの戻り・逆回転・飛出しに注意して下さい。
- ☆ ケーブルの中に異物（糸くず・紙くず・金物等）を絶対に入れないで下さい。
- ☆ 装置や電装部品には極度の振動を与えないで下さい。

### (2) 電装部品の点検時の注意

- ☆ 電源の電圧は、負荷の変動や時間帯によって変動します。異常があった場合は直ちに対策をして下さい。
- ☆ 電磁開閉器はモーターの定格容量に合わせて設定しています。必要以上に設定容量を上げないで下さい。
- ☆ 電装品の接続プラグは完全に差し込み、多少の振動で抜けない様に固定して下さい。
- ☆ 制御盤のフタは必ず閉めて使用して下さい。
- ☆ 感電に十分ご注意下さい。
- ☆ 破損・所定部品以外の機器を取付けての運転をしないで下さい。
- ☆ 長期間使用しない時は、必ずメイン電源スイッチを切って下さい。

### (3) 清掃に関するお願い

- ☆ 作動部（ドライブユニット・ストッパー等）に飼料粉末・ホコリがあまり付着しない様に定期的に掃除・除去して下さい。
- ☆ 水洗いをおこなう時は設備機器内から飼料を完全に抜いてから行って下さい。
- ☆ 水洗いをおこなう時はアジテーターホッパー・パイプ・コーナー等に水が入らないように防水処置をして下さい。ドロップパイプのシャッターは閉めて下さい。
- ☆ 水が入った場合は空運転をおこない、乾燥させてから飼料搬送をおこなってください。
- ☆ 長期間使用しない時は、アジテーターホッパーのシャッターを閉めて空運転をして、パイプ・コーナー・ドライブユニット内の残り飼料を抜いて下さい。

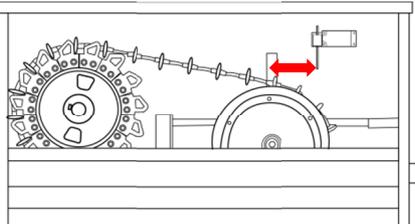
ケーブルコンベヤー  
 リンクチェーンコンベヤー      メンテナンスシート

ケーブル/リンクチェーンコンベヤーは複数の部品からなり、ご使用頂いている間に各部が摩耗したり、劣化していきます。コンベヤーの性能を維持し安全に末永くお使い頂くためにも、日常の点検整備を行い、必要な整備を実施することが非常に大切になります。下記の表は当社が推奨する点検整備項目と点検時期をまとめたものです。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部の点検やお手入れの際には必ず電源スイッチを切って下さい</li> <li>電源を入れて行う作業では機械が突然動くことがありますので指を入れたり、巻き込まれないように注意して下さい</li> </ul>
---	---

点検項目とお手入れ		点検の目安	備考
ドライブユニット	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライブプーリー</li> <li><input type="checkbox"/> 歯の減り</li> </ul>	1ヶ月	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイドルプーリー</li> <li><input type="checkbox"/> 位置</li> </ul>	1ヶ月	※新規で使用している場合は、使用後から2週間毎の点検をして下さい
	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全スイッチ</li> <li><input type="checkbox"/> 作動の確認</li> </ul>	1ヶ月	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体</li> <li><input type="checkbox"/> 本体内部の清掃</li> </ul>	1ヶ月	
アジテーターホッパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>振動</li> <li><input type="checkbox"/> 振動音の確認</li> <li><input type="checkbox"/> 振動棒ローラーの有り無し</li> </ul>	1ヶ月 6ヶ月	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>インスペクションパイプ</li> <li><input type="checkbox"/> 飼料搬送量の確認</li> </ul>	毎日	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体</li> <li><input type="checkbox"/> 本体内部の清掃</li> </ul>	6ヶ月	
ホコイーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>異音</li> <li><input type="checkbox"/> 搬送中の異音の有り無し</li> </ul>	毎日	次のページにこれらの点検項目の整備方法が書いてあります →→→
ストッパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体</li> <li><input type="checkbox"/> 本体内部の埃、飼料の除去</li> </ul>	1ヶ月	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>リミットスイッチ</li> <li><input type="checkbox"/> 作動の確認</li> </ul>	1ヶ月	

## 点検方法とお手入れ

ドライブユニット		
<p><input type="checkbox"/> ドライブの歯がすり減っていませんか？</p> <p>ドライブの歯を見て、欠けていないか、すり減っていないか、状態を確認して下さい。</p> 	<p><input type="checkbox"/> アイドラプリー的位置は正常ですか？</p> <p>イドラプリーは左右に移動しますが、移動範囲でほぼ左側で連続運転しているのが正常です。イドラプリーと安全スイッチの間隔が 50mm 位（左図の ←→ 距離）になったら、タイトナーを回して下さい。</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全スイッチの作動は正常ですか？</p> <p>電源を入れた状態で、安全スイッチの作動棒を押したり離したりして、制御盤の[ドライブ異常]ランプが点灯するかを見て下さい。点灯すれば正常です。</p> <p><input type="checkbox"/> 本体内部の清掃</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  <p>電源を切ってから行って下さい</p> </div>
アジテーターホッパー		
<p><input type="checkbox"/> 運転時の振動音はありますか？</p> <p>振動棒の先端にはローラーが付いているので、運転中はケーブルの動きに合わせた振動音があります。</p> <p><input type="checkbox"/> 振動棒ローラーは付いていますか？</p> <p>飼料取出口フタからローラーが付いているか確認して下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  <p>電源を切ってから行って下さい</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> 適当な搬送量ですか？</p> <p>パイプ内の飼料充填率は 5~6割が適当です。インスペクションパイプにて、確認します。調整はシャッターの開閉で行います。</p>  <p style="text-align: center;">適当な搬送量 中のケーブルが見える</p>	<p><input type="checkbox"/> 本体内部の清掃</p> <p>飼料取出口フタから、ホウキ等を使い、飼料の固着を取り除いて下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  <p>電源を切ってから行って下さい</p> </div>
コーナーホイール		
<p><input type="checkbox"/> 異音はありませんか？</p> <p>飼料搬送中のコーナーに異音がないか確認して下さい。</p>	<p>コーナーブッシュがすり減ると、ケースにホイールが擦れる音がします。</p>	
ストッパー		
<p><input type="checkbox"/> リミットスイッチの作動は正常ですか？</p> <p>運転状態で行います。作動板を押してモーターの起動、停止を確認して下さい。</p>	<p><input type="checkbox"/> 本体内部の清掃</p> <p>作動板やリミットスイッチについた埃や飼料を除去して下さい。作動板やリミットスイッチに埃や飼料が付いたまま使用すると、作動不良の原因になります。</p>	

## 故障の原因と対策 1

故障の状況	チェックポイント	考えられる原因と対処
モーターが回転しない	<input type="checkbox"/> 電源の異常	ブレーカーが切れていませんか？
	<input type="checkbox"/> 配線の異常	配線系統で断線していませんか？ コネクタが緩んでいませんか？ 端子のネジが緩んでいませんか？
	<input type="checkbox"/> 各タイマーの異常	各タイマーが作動していませんか？ ⇒タイマーの設定を再設定して下さい
	<input type="checkbox"/> 安全ストッパーの異常	ストッパーの作動が正常でない可能性があります ⇒リミットスイッチのON/OFFのカチッという音を確認して下さい ⇒スイッチの作動の再修正をして下さい ⇒傾き等による作動不良の修正をして下さい
	<input type="checkbox"/> 電磁開閉器の異常  制御盤[過負荷異常]ランプの点灯	電磁開閉器のサーマルリレーが作動すると、 [過負荷異常]ランプが点灯します (モーター損傷防止のため働きます) ⇒過電流が流れ作動している可能性があります ⇒頻繁にサーマルリレーが作動する時はモーターの過負荷をチェックして下さい  電磁開閉器のリセットボタンを押すとモーターは回転するが、すぐに停止する ⇒モーターに無理な負荷がかかっている可能性があります ⇒飼料を送り過ぎている可能性があります ⇒異物の混入、飼料の固着、電圧低下、モーターなどの異常の可能性があります  リセットボタンを押しても回転しないが、電磁開閉器の接触器を押すと回転する ⇒ストッパー回路が故障している可能性があります ⇒制御回路の断線、接触不良の可能性があります
ドライブユニットに飼料がたまる	<input type="checkbox"/> 飼料搬送時間の調節	⇒タイマーの作動は正常ですか？ ⇒飼料の搬送量は正常ですか？ ⇒ストッパーの作動不良の可能性があります

## 故障の原因と対策 2

飼料を送らない	□ 飼料タンク内のブリッジ	飼料がブリッジしていませんか？ ⇒飼料の固着の除去 ⇒振動板の調整（振動を強く） ⇒アジテーターホッパーの掃除をして下さい
飼料を送らない	□ ケーブルが切れている	異物の混入等で極度に負荷が加わってケーブルが切れます。 ⇒ケーブルのワイヤー・ディスクの異常部を交換して下さい ⇒ドライブプーリーの歯で摩耗が大きいものは交換して下さい
	□ 飼料が詰まっている	アジテーターホッパー・パイプ・コーナーホイール等に飼料が詰まっていませんか？ ⇒異物・固着飼料の除去 ⇒コーナーホイールのケースをはずして掃除をして下さい ⇒パイプの飼料詰まりの除去 ⇒アジテーターホッパーの飼料詰まりの除去
ケーブルのはずれ	□ ケーブルの異常	ケーブルのディスクが多数欠けてませんか？ ケーブルのディスクのピッチが著しくずれていませんか？ ⇒コネクターを再チェックして下さい ⇒ケーブルを交換して下さい
ケーブルの切損	□ ドライブプーリーの空回転	異物・固着飼料等の原因を取り除いて下さい 1. ケーブルを引き抜く ・コーナーをはずす ・ケーブルを引き出す ・接続箇所をドライブユニットの位置になる様にケーブルを引き出す 2. ケーブル切損箇所のコネクター接続 ・コネクターを接続する ・ケーブルのディスク、ワイヤーの異常箇所は取り除く 3. 接続はドライブユニットの所で行う

その他、お困りのことがございましたら、お近くの営業所までご連絡下さい

# 消耗品一覧

<p>モーター</p>	<p>ドライブプーリー</p>	<p>ドライブの歯</p>	<p>ドライブプーリー歯用 ボルトセット</p>
 <p>種類：0.4/0.75/1.5kW</p>	 <p>※モーターによって 種類・サイズが異なる</p>	 <p>種類：ケーブル、 リンクチェーン サイズ：38型・50型</p>	 <p>※ドライブプーリーに よって本数が異なる</p>
<p>アイドラプーリー ホルダーセット</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>	<p>安全ストッパー</p> 	<p>テストスイッチ</p> 	<p>防水カバー</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>
<p>ケーブル</p>  <p>種類：マッシュ・ペレット サイズ：38型・50型</p>	<p>リンクチェーン</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>	<p>リンクチェーンつなぎ</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>	<p>箱ストッパー (バンド大付)</p> 
<p>ケーブルコネクター 圧着式</p>  <p>種類：マッシュ,ペレット サイズ：38型・50型</p>	<p>ケーブルコネク ターネジ式</p>  <p>種類：マッシュ,ペレット サイズ：38型・50型</p>	<p>コーナーホイール プッシュ</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>	<p>J型ストッパー</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>
<p>アジテーターホッパー シャッター</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>	<p>シャッターカバー</p>  <p>種類：塗装品, SUS サイズ：38型・50型</p>	<p>振動棒ローラー付</p>  <p>※38型・50型共通</p>	<p>インスペクション (SP型) 組</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>
<p>パイプジョイナー</p>  <p>種類：ZAM, SUS サイズ：38型・50型</p>	<p>スライドネック 本体</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>	<p>スライドネック キャップ</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>	<p>スライドネック シャッター</p>  <p>サイズ：38型・50型</p>

## 保証とアフターサービス

### ■保証期間について

本製品は厳重な社内製品に合格した製品です。

製品ご購入から1年間は、弊社の製造上の問題に起因することが明らかな故障については、無償で修理もしくは交換いたします。

### ■保証期間経過後の修理について

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご依頼に基づき、有料修理いたします。

### ■サービスを依頼される時

保証期間の内外にかかわらず、製品名と製造番号ならびにできるだけ

詳しい故障の症状を弊社営業部またはお買い求め頂きました弊社代理店までお知らせください。

## お問い合わせは

操作、修理、消耗品のお問い合わせはお近くの弊社又は営業所までご連絡下さい

株式会社中嶋製作所 本社・工場 〒388-8004 長野県長野市篠ノ井会 33  
TEL 026-292-1203 FAX 026-293-1611

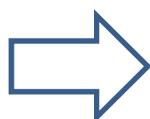
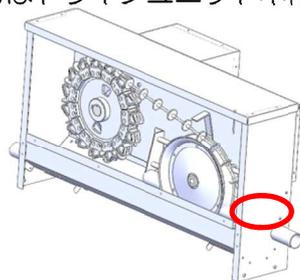
南九州営業所 〒889-1301 宮崎県児湯郡川南町大字川南  
TEL 0983-27-0210 FAX 0983-27-0207

東北営業所 〒020-0173 岩手県滝沢市後 268-1766  
TEL 019-688-1815 FAX 019-688-1816

機種 ケーブルコンベヤー C-38/C-50	リンクチェーンコンベヤー RC-38/RC-50
製造 No.	

お問い合わせ時に、機種と製造 No.をお伺いする場合があります。メモとしてご利用ください。

製造番号はドライブユニット本体の側面に表示されています



←製造 No.